

強磁場センター説明会 Q&A

2020. 8. 20

Q: 強磁場センター利用コロナ関連事前調査フォームは学内でも出すべきか。

A: コロナ関連事項については学内のユーザーは不要ですが、実験の緊急性に関する情報の入力をお願いします。

Q: 受入可否の判断はいつ頃か。

A: 基本マシンタイムの1週間前に判断します。

Q: 飛び飛びの日程で来所する場合、日報の提出はどのようにすれば良いか。

A: 間が空く場合には一旦終了報告をお願いします。

Q: フォームを提出するタイミングは？

A: 強磁場センター利用コロナ関連事前調査フォーム一週間前までに、共同研究届は旅費の手続きもあるので旅行日程が決まったら早めに、日報はマシンタイム中をお願いします。

Q: マシンタイムのキャンセルの場合、旅費のキャンセル料の取り扱いは？

A: 「共同研究届」により手続きを頂いていた場合、キャンセル料はお支払いできます。多少料金が高くてもキャンセル料がかからない（あるいは安い）チケットの購入をお勧めします。その分の旅費配分は考慮します。

Q: 受入可否の判断基準は、金研職員の出張可否基準と同じか？

A: 金研の出張可否の基準方が厳しいですが、基本的には10万人あたりの感染者数・実験の緊急性・所属組織の状況によって判断します。「強磁場センター利用コロナ関連事前調査フォーム」はそのための情報提供をお願いします。

Q: 課題の有効期間は？

A: 海外課題は採択から1年間と決めています。状況を見て延長も考えます。国内課題に関しては年度毎なので、更新をして頂く必要がありますが、同じ内容の申請書も受理できるようにします。